

## 第 6 回 たくさんのメーカー

ボウリングボールは、定められた条件の中でたくさんのメーカーが試行錯誤し特徴を持たせています。

今回は各メーカーの特徴を、「主観的」意見を交えて書いてみようかと思えます。(人によっては違うという方もいるでしょう)

### ・コロンビア300

エポナイト工場製作。「ハイパーショックテクノロジー」という衝撃吸収機能により、ピンヒットが強い。

### ・トラック

エポナイト工場製作。コアにマグネットを取り入れることで、ピンヒットを強くしている。キレのある球が多い気がする。

### ・ストーム

世界シェアNo.1。アグレッシブに動くボールが多く、ピン飛びも強い。

### ・ロトグリップ

ストーム工場製作。ストームよりもカバリーが強いものがある。動きがストームよりおとなしいので差別化できる。

### ・モータタイプ

オイルに対しての耐性が強く、パフォーマンスが落ちにくいのでしっかり動く。一時期このだけしか使ってたかった私。

### ・9000グローバル

ストーム工場での製作に変わった事で、ピン飛びが強くなった。

### ・エポナイト

曲がりや給油率ではなく、分子結合のトラクションで考えたカバーストックを製作。ボール寿命は長い(メーカー曰く)。

### ・ハンマー

カーボンファイバーを混入して耐久性、ピン飛びの強さを確保。

### ・ブランドウィック(BW)

ダイナミコアテクノロジーの高反発でピン飛びが良くなった。

### ・DVR

BW工場。激しく動くコアが多いので、キレのある動きが特徴。

### ・ラディカル

BW工場。「フィンガースクープテクノロジー」にて、コアにドリルをしないことで、理想の動きを求めやすい。

### ・ABS

国産ボール(栃木)。給油率が高く、曲がるボールが多い。最近ツアープレミアム販売から、たくさん使う人が出てきた。

### ・Pro・Ama

ストーム社の使わなくなったコアを改良して、蘇らせたボールが多い。いい球の復刻版のような感じなのでハズレは少ない。

### ・ナチュラルエネミーズ

エポナイト社がプロアマに対抗して出したボール。エポ製ボールのいい所どりの物が多い上、オリジナルもある。

<筆者>



猫をこよなく愛し  
猫に愛されたい  
とあるボウラー

<好きなもの>  
にゃんこ